



市議 小室たかえ

神奈川ネットワーク運動・横須賀

まちづくりレポート

〒238-0011 神奈川県横須賀市米が浜通 1-3 電話/FAX046-823-1211
代表代行 瀧川君枝 <http://yokosuka.kanagawanet.jp/>

NO.80
2018年12月発行



地下には迷路も！



横浜市西区境之谷公園
内にある、こどもログハウス「ちびっことりで」

説明は、横須賀再興プランの最重要政策に位置付け、JR久里浜駅を軸として、代替え地を用意する他、周辺の整備計画や連絡橋の整備も盛り込んだという内容で、活性化を期待する声と、現行の公園にある2つの池や木々、それらと畑や花壇を使った活動が継続できる可能性を求める声が相次ぎました。更なる説明やワークショップも求めました。

議会では9月補正予算で測量・調査・設計の費用が議決され、11月、2回目の説明会とプレワークショップで、下図のような計画図が示されました。連絡橋他が具体化される予定は未定で、市が整備し使用料をマリノスに求め、年度内に市民公募5名を含む15名によるワークショップで代替え公園を計画することのこと。

自由に、そして雨の日でも遊べる施設（ログハウス）を！

後半のプレワークショップは、参加者が、①自然を生かす②外遊びができる遊具がある③ボール遊びや運動ができるスペースがある④屋内で遊べる施設がある⑤その他の中から一つを選んで更に具体的な要望を書きました。①④が多数ありました。

現行公園の良さである五感を使って自由に遊べることや、雨の日でも親子で遊べる施設やログハウス（室内のアスレチック）を望む声が多々ありました。実現するよう小室市議も議会で取り組んでいます。（瀧川）

今年一月、横須賀市と横浜マリノス株式会社は、「くりはまみんなの公園を含むエリアで、トレーニング施設を整備することについて検討を開始する」と発表しました。新横浜公園内での拡充も図るとのことで、久里浜周辺地域の活性化に貢献出来るように取り組むとしています。

ネット横須賀では、スポーツ振興や地域の活性化に加え、これまで行われてきた、自然を生かした活動が継続され、子どもの育ちを応援する拠点となるよう取り組みます。

市は、2回の説明会を実施・ワークショップで計画作成へ

7月に行われた地元説明会は2日間で110名もの参加がありました。

期待する声と、現行の公園にある2つの池や木々、それらと畑や花壇を使った活動が継続できる可能性を求める声が相次ぎました。更なる説明やワークショップも求めました。

議会では9月補正予算で測量・調査・設計の費用が議決され、11月、2回目の説明会とプレワークショップで、下図のような計画図が示されました。連絡橋他が具体化される予定は未定で、市が整備し使用料をマリノスに求め、年度内に市民公募5名を含む15名によるワークショップで代替え公園を計画することのこと。

2022年
供用予定

くりはまみんなの公園

横浜・Fマリノス誘致に伴う整備計画は市民の意見を取り入れて、より良いものに！

☆2期目に挑戦 小室たかえ プロフィール

- 三浦市立三崎小、三崎中、県立追浜高校卒業
- 関東学院女子短期大学幼児教育科卒業
- 生活クラブ生協で支部委員長などを歴任
- (NPO)ワーカーズ・コレクティブキッズポケット前理事長
- 横須賀市障害児通所施設マザーズ保育支援員、横須賀市療育相談センター保育士、横須賀YMCAトライアングルリーダーなどを経験
- 2015年 横須賀市市議会議員選挙初当選
教育福祉、都市整備、生活環境、総務常任委員会を歴任

保育士 幼稚園教諭 おもちゃコンサルタント
1962年生まれ 鷹取町在住 家族は夫と二人の息子

こどもが まんなかの まちづくり



ピースフェスティバルに参加！

10月21日(日)に三笠公園で行われました。ネット横須賀は手作りの「ピースカレー」「いとみそ」を販売しました。良いお天気で、多くの来場者がありました。



♪政治サロンへ、どうぞ♪

場所：ネット・横須賀事務所（米が浜通）
※ご相談、意見交換等もどうぞ。お気軽にご参加を。
(日時はホームページでお知らせしています。又はお電話でお問合せください。)



策定中の地域福祉計画は、多様な意見の反映を！

地域福祉計画の内容は、①高齢、障がい、児童その他の福祉に関して共通して取り組む事項②福祉サービスの適切な利用③社会福祉を目的とする事業の健全な発達④活動への住民参加等で、期間は5年間です。未策定だった横須賀市では、来年度以降の実施を目指しています。横須賀市社会福祉協議会が策定している「地域福祉活動計画」との連携。

少子高齢化により福祉ニーズは複雑・多重化しています。相談機能や社会資源を整え、専門性と住民参加を生かして、自共公助の多様な情報や地域資源にコーディネートできる計画とすることが求められます。

根拠法の社会福祉法でも、事業を経営する者や活動する者の意見を聞き必要な措置を行うとされています。既存の関係団体に留まらず、市民活動関係者へも意見聴取し反映されるよう取り組んでいます。

—おおぜいの市民で政治を変える！ 企業団体献金も政党助成金もありません！—

神奈川ネットワーク運動は、生活の中から見えてきた課題を、政治家や役所に任せきりにせず、市民主体で解決を図る、「市民社会」をめざす地域政党です。県下には16の自治体に26の地域ネットがあり、県・市議会に15人の女性議員がいます。新会員(年会費1,000円)、チラシまきボランティア、カンパなどのご参加をお待ちしています。—カンパ口座 神奈川ネットワーク運動・横須賀 横浜銀行横須賀支店 541-1834959—

◆選挙はカンパとボランティア ◆活動費は会費と市民の寄付 ◆身近な問題はミニフォーラムで解決 ◆議員は2期8年で交替